

No. 900

中日～巨人の熱戦

プロ野球リーグ戦は4月11日各地でその幕を開けました。二万を越す観客で埋まった中日球場では、巨人中日戦が初ナイター。夜の球場はさすがに膚寒く毛布持参のファンも見える。

中日のエース星野仙が登板、しかし3回で巨人に4点を奪われダウン。

三、四番を打つ若手トリオの谷沢、菱川も打撃に冴えがなく押しきれず。フロリダから帰って若がえったミスタージャイアンツ長島選手は大はりきり。王も負けずに打ち返す。

今年も各チーム、熱戦を展開して野球ファンを湧かすことでしょう。

観桜会

統一地方選挙で残敗したものの渋い顔もできない佐藤総理大臣。

4月14日、恒例の観桜会が新宿御苑で行なわれました。元皇族の人達、外交官、国会議員、各省庁の局長クラスの人達が佐藤総理大臣に時候のあいさつをするために5,000人程の人達が長い行列をつくって出番待ち。

心地良い春風に吹かれて優雅な花見をする偉い人達。桜が散る風景に佐藤さんの胸のうちはいかなるものであったかは知るよしもなし……。

空前の361万票

—東京都知事選—

統一地方選挙最大の焦点、東京都知事選挙。

立会演説会は野次と歓声の中に、候補者の声が聞きとれないまま終わった。終盤戦、秦野派は、佐藤首相夫人が「佐藤はきらいでも秦野さんは良い人です、都知事には秦野さんを」と訴えた。

投票日前夜、美濃部、秦野両派は、新宿駅頭の演説を最後に、二十五回におよぶ選挙戦を終えた。美濃部さんは「私が大勝するでしょう」と記者団に発表。

開票日、朝早くから選挙事務所にやってきた秦野さん、テレビから流れる開票速報に目をむいて見ている。

361万票対193万票。美濃部さんが空前の得票で再選された。

4月13日、美濃部さんは拍手の中を初登庁。

361万票、そこに都民が美濃部さんによせる期待がこめられている。